

まちづくり
そのピケツは

成美大で地域コト
おきし実践者講座

福知山市西小谷ヶ丘
の成美大学（吉野達郎
学長）で25日、地域の
再生や活性化のために
活動する人を年間を通
して支援する「地域コ
トおきし実践者講座」
の第1弾の講演会が
あつた。「そのピケツ、
ヒトにあり」と題び、
まちづくりの先進事例

を知る約100
人が来場した。府
主催、一般財団法人地
域公共人材開発機構が
企画運営、成美大学が
後援している。

講師は、全国の農村

女性ネットワークであ
るNPO法人「田舎の
ヒロインわくわくネット
ワーク」の代表、山
崎洋子さん（福井県）
と、馬路村農業協同組
合の代理理事組合長、
東谷智史さん（高知県
）が務めた。

山崎さんは、夫婦で
経営する「おかげ牧場、
ラーバンの森」について
話した。都合と農村
登壇。面積の約95%が
森林の馬路村で、農協
職員としてユズの加工
販売に携わり、成功を
収めるまでの過程を

語った。

東谷さんは、ユズの

果汁を売るために全国
各地の百貨店をまわっ
たり、加工販売と観光
客を結びつけたりと、
売れるようになるまで
の試行錯誤について説
明したあと、「先がこ
うなるかなって分から
なかつたが、あきらめ
ずに絶えず努力してき
ました。山間地域に住
む者として、お互いの頭
張つて『いましよう』
と呼びかけた。



ユズの加工販売が成功を収めるまでの過程を話す
東谷さん